



ユーザーマニュアル

(d.フォーム生成)

株式会社 スカイコム

はじめに

本書は SkyPDF Professional 7（以下、本製品）で提供される、フォーム生成機能の操作手順や設定について説明するものです。

本製品をご使用の際には本書をご参照の上、正しくお使いください。

注意事項

本製品は、株式会社スカイコム（以下、当社）が開発した製品です。

当社の書面による事前の許可なしに本書および本製品について複製・保存・転送を行うことは、いかなる形式・手段であっても禁止されています。

本製品を輸出する場合には、外国為替、外国貿易法および米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

免責事項

本書は、本書に記載される内容があくまでも参照用としてのみ用いられること、製品の改良等に伴い予告なしに変更されることを前提として提供されるものです。本書における誤りや欠落、不正確な記述について、当社は一切責任を負いません。

当社は本書が提供する情報について、その完全性、正確性、有用性、特定目的適合性、第三者の権利の非侵害性等を一切保証せず、またこれらを調査する義務を負わないものとします。

当社はライセンス使用許諾契約書に従って製品保証を提供しており、本書に基づく保証は行っておりません。したがって、本書の利用あるいは利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、当社は義務や責任を負うものではありません。

予めご了承ください。

商標情報

- 主な商標情報は別紙に記載しています。（別紙参照：SkyPDF7_ユーザーマニュアル(a.はじめに)）
- その他本書に記載されている会社名、ブランド名、および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。

目次

はじめに	2
目次	3
用語集	4
1 概要	5
2 ツールの起動	6
2.1 起動方法	6
2.2 画面説明	6
3 フィールド名について	8
3.1 フィールド名の確認・変更	8
3.2 グループ化する	8
4 フィールドの追加・編集	9
4.1 追加・編集の基本操作	9
4.2 テキストボックス	13
4.3 リストボックス	14
4.4 コンボボックス	15
4.5 チェックボックス	15
4.6 ラジオボタン	16
4.7 プッシュボタン	17
4.8 配置を揃える	19
4.9 サイズを合わせる	20
4.10 タブオーダー	21
5 フォームの生成・エクスポート・インポート	23
5.1 生成	23
5.2 エクスポート	23
5.3 インポート	24
6 制限・注意事項	25

用語集

本書における主な用語の定義を説明します。

※ 本書では、一般的な用法/解釈とは異なる意味で使用している用語もあります。
本書をご使用の際の定義としてご理解ください。

キーワード	解説
SkyPDF Professional	当社が販売している PDF 作成・閲覧・編集が可能なソフト SkyPDF Standard の上位版となり、Standard が提供する機能に加えて、高度な PDF 編集機能を備えている 本書では「本製品」と表記する
SkyPDF FormDesigner	本製品が提供するフォーム生成ツール 本書では「本ツール」と表記する
フォーム	入力フォーム ユーザーから対話形式で情報を収集するための機能
フィールド	フォームの個々の入力欄のこと
タブオーダー	キーボード入力時に [Tab] キーを押すと、フォーム間でカーソルが移動する順序

1 概要

本製品には PDF 上にテキストボックスやラジオボタンなどのフォームを追加するフォーム生成機能があります。本書はこのフォーム生成機能について説明するものです。

本書の記述

フォーム生成は、本製品が提供するツール「SkyPDF FormDesigner」にて行います。

本書では、SkyPDF FormDesigner を「本ツール」と表記し、SkyPDF Professional 7 を「本製品」と表記します。

操作の流れ

フォーム生成は、基本的に以下の流れで行います。

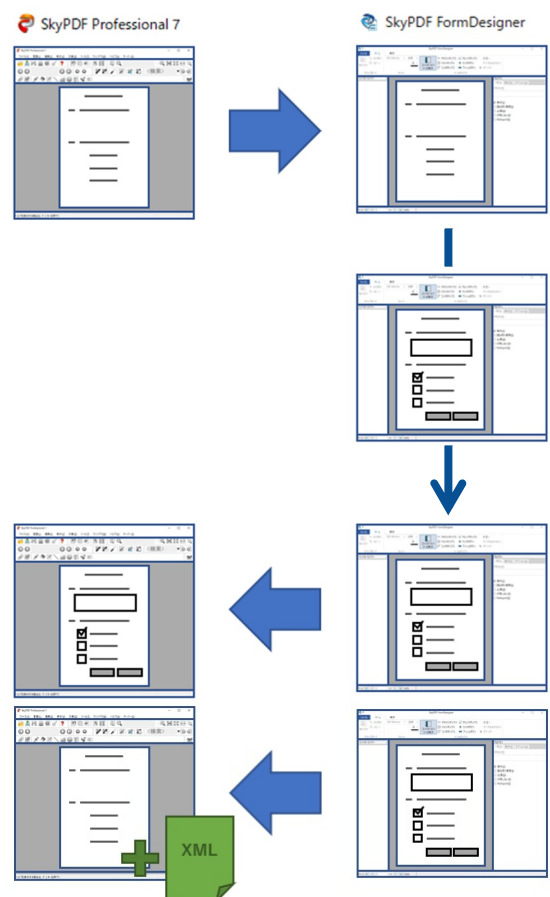
- ① 本ツールを起動する
本製品の「ツール」メニューにある「フォーム生成」から、本ツールを起動します。
(参照：[2 ツールの起動](#))

- ② フィールドの追加・編集
フィールドの追加・編集を行います。
(参照：[4 フィールドの追加・編集](#))

フォームの生成・エクスポート・インポート
「フォームの生成」を実行して②の編集内容を
PDF に反映します。

または、PDF に反映せずに、内容を XML にエクスポートできます。

(参照：[5 フォームの生成・エクスポート・インポート](#))



本ツール起動中、本製品を操作することはできません。

対応言語

日本語のみ

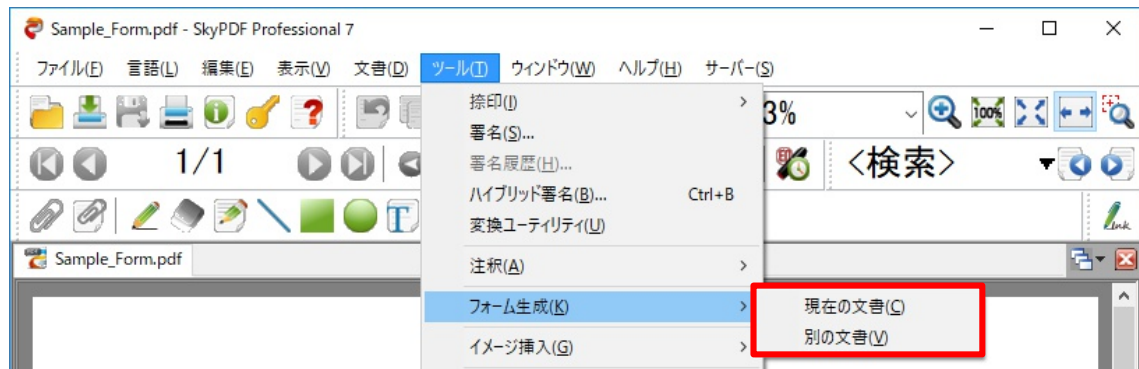
2 ツールの起動

2.1 起動方法

本製品の「ツール」メニューの「フォーム生成」から、「現在の文書」または「別の文書」を選択することで、本ツールを起動できます。

「現在の文書」を選択すると、現在開いているPDFに対してフォームの生成を行います。

「別の文書」を選択すると、別のPDFを開いてフォームの生成を行います。



- ※ 本ツール起動中は、本製品を操作することはできません。本製品の操作に戻る場合は、必ず本ツールを終了してください。
- ※ 本ツールは起動に時間がかかることがあります。
- ※ 本ツールは、本製品の「ツール」メニューからしか起動できません。本ツール単体での起動、複数画面の起動には非対応です。

2.2 画面説明

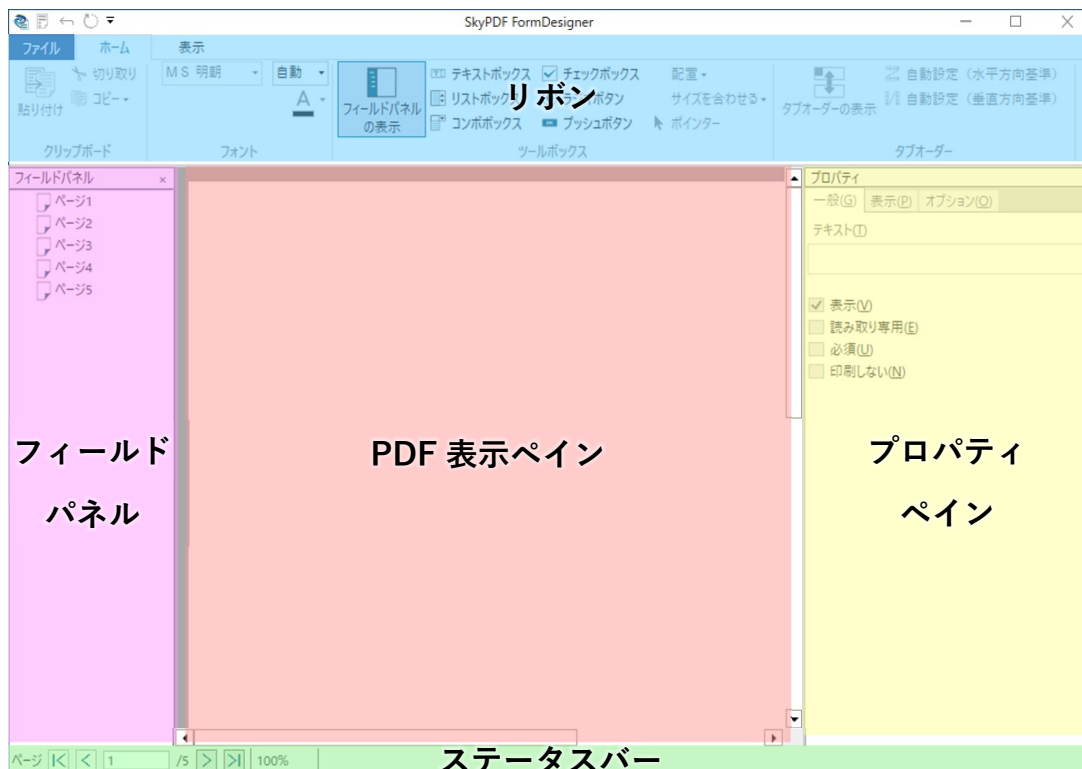
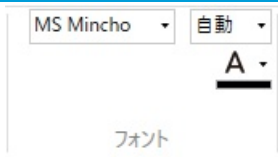








表 2-1 リボンとステータスバーの項目

カテゴリ		アイコン	説明
ファイル		開く	※ 現在は使用できません
		生成	編集内容をPDFに反映し、本製品の画面に戻る 参照： 5.1 生成
		エクスポート	配置や属性の情報をXMLに出力する 参照： 5.2 エクスポート
		インポート	配置や属性に関するXMLを取り込む 参照： 5.3 インポート
		終了	本ツールを終了する
ホーム	クリップボード	貼り付け	クリップボードのフィールドの貼り付け
		切り取り	選択しているフィールドの切り取り
		コピー	選択しているフィールドのコピー
		複製	選択しているフィールドをコピーして貼り付け
	フォント		使用可能なフォントの一覧、フォントのサイズ、フォントの色の設定
	ツールボックス	フィールドパネルの表示	フィールドパネルの表示・非表示の切り替え
		テキストボックス	参照： 4.2 テキストボックス
		リストボックス	参照： 4.3 リストボックス
		コンボボックス	参照： 4.4 コンボボックス
		チェックボックス	参照： 4.5 チェックボックス
		ラジオボタン	参照： 4.6 ラジオボタン
		プッシュボタン	参照： 4.7 プッシュボタン
		配置	参照： 4.8 配置を揃える
		サイズを合わせる	参照： 4.9 サイズを合わせる
		ポインター	フィールドの選択状態を解除する
	タブオーダー	タブオーダーの表示	参照： 4.10 タブオーダー
		自動設定（水平方向基準）	
		自動設定（垂直方向基準）	
表示	ズーム		表示倍率を変更する
		100%表示	表示倍率を100%にする
		全体表示	画面にページ全体がおさまる表示倍率にする
ページ			最初のページに移動する
			前のページに移動する
			現在のページ数 / 総ページ数 キーボード入力で指定ページへ移動可
			次のページに移動する
			最後のページに移動する

3 フィールド名について

フィールド名とは、各フィールドを識別するための名称です。

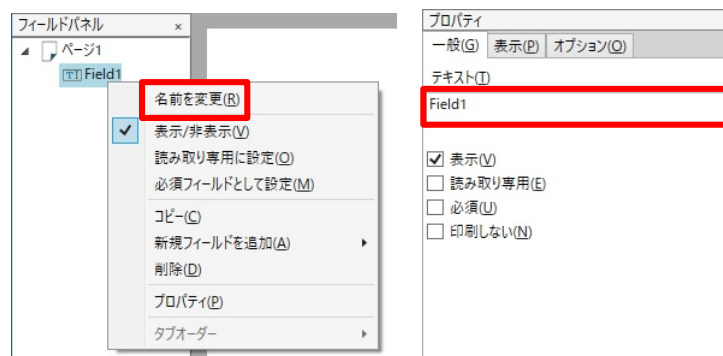
本製品においては、ラジオボタンを除き **フィールド名は一意** でなければ登録できません。

通常、フィールド名の初期値は追加した順に Field1, Field2, Field3, …… となります。

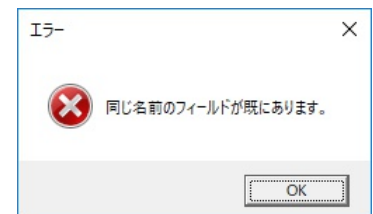
ラジオボタンの場合のみ、連続して追加すると初期値は同名となります。

3.1 フィールド名の確認・変更

フィールド名は、フィールドパネルでの右クリックメニューやF2キー、プロパティペインの [一般] タブなどから変更できます。



本ツールを含む本製品は、グループ化が可能なラジオボタンを除き、**同名フィールドがあるフォームPDFの表示・編集には対応していません**。PDF内に同名のフィールドが存在する場合は、右図のような警告が表示され変更が無効となります。



同名フィールドが作成可能な他社ツールでは、同名フィールドの末尾に「#1」「#2」と連番を自動的に付与して、識別している場合があります。しかし、PDF上での実際のフィールド名は同名のままであるため、これらのフィールドも本ツールを含む本製品で表示・編集することはできません。

3.2 グループ化する

本製品においては、フィールド名は原則、一意でなければ登録できません。

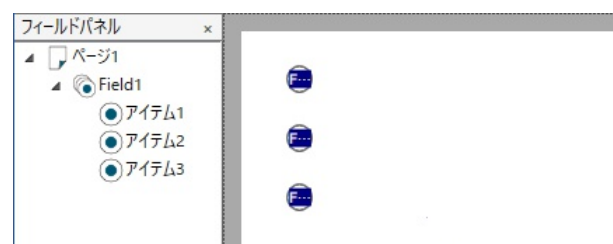
ただし、**ラジオボタン同士であれば、同じ名前にすることができます**。

同名のラジオボタンはグループ化されます。グループ化されると、グループ内のフィールドのうち1つのみが有効にできる状態になります。

フィールドパネルにおいては、フィールド名の配下にプロパティの書き出し値が表示されます。

同じグループ内で同じ書き出し値を登録することはできません。

初期値はアイテム1, アイテム2, アイテム3, …… となります。



4 フィールドの追加・編集

フィールドの追加・編集の操作手順を説明します。

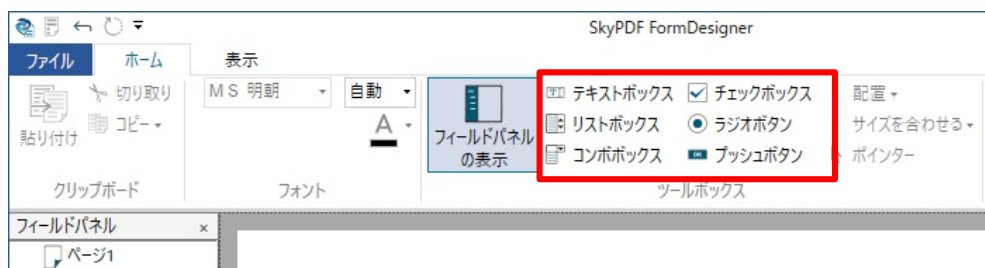
4.1 追加・編集の基本操作

本ツールでは、6種類のフィールドを追加できます。

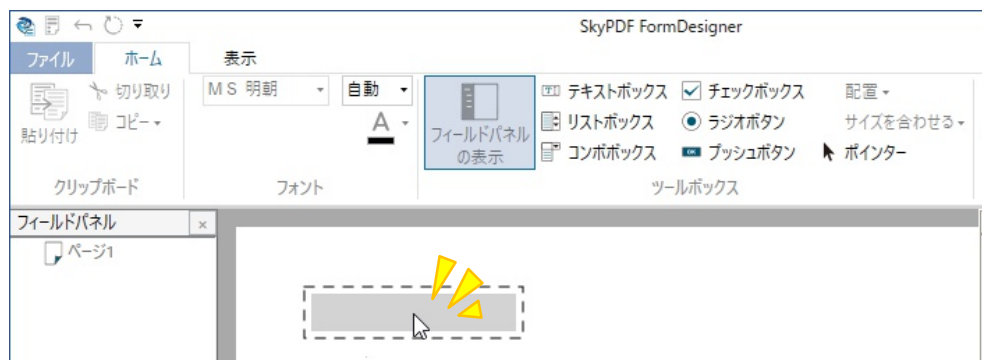
4.1.1 フィールドの追加

配置したいフィールドを、リボンの「ツールボックス」グループから選択すると、マウスカーソルが配置モードになります。

※ キーボードのEscキーを押すと配置モードをキャンセルできます。

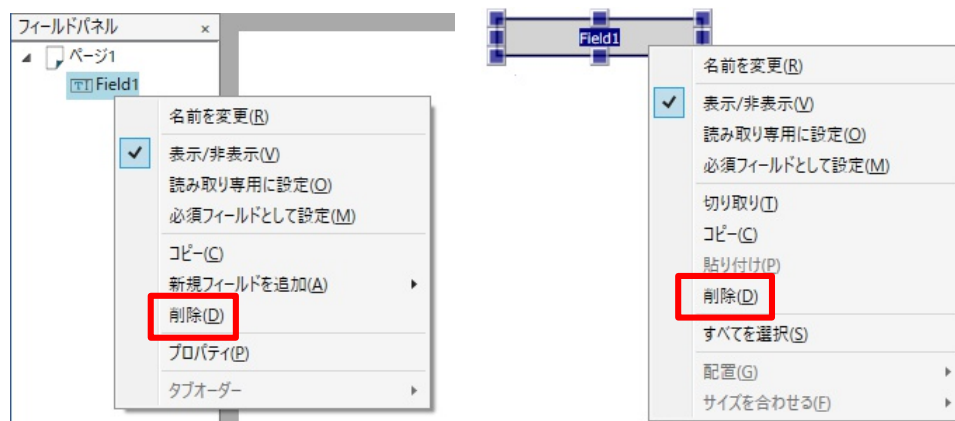


任意の位置でクリックして、配置してください。



4.1.2 フィールドの削除

フィールドは、右クリックメニュー、または、キーボードのDeleteキーで削除できます。



4.1.3 フィールドの選択・選択解除

選択（1つのフィールドを選択状態にする方法）

- ・フィールドパネルのフィールドをクリックする
- ・PDF表示ペインのフィールドをクリックする

複数選択（複数のフィールドを選択状態にする方法）

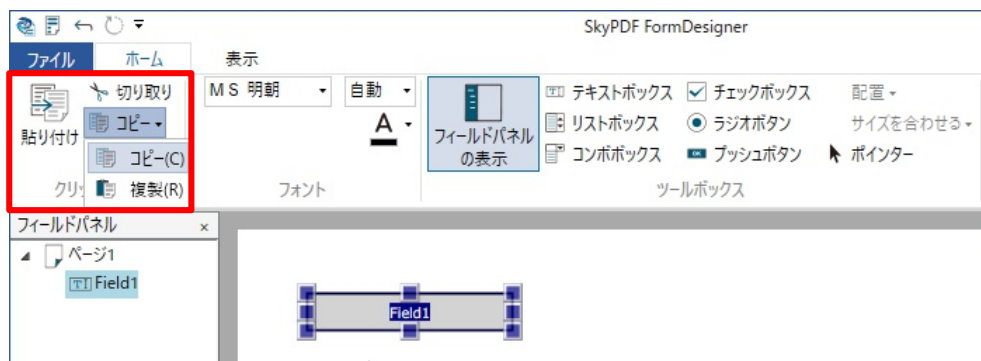
- ・PDF表示ペインで、マウスドラッグによる範囲選択を行う
- ・キーボードのCtrlキー/Shiftキーを押しながら、フィールドパネルのフィールドをクリックする
- ・キーボードのCtrlキー/Shiftキーを押しながら、PDF表示ペインのフィールドをクリックする
 - ※ 複数選択中は、選択状態のフィールドを、Shiftキーを押しながらクリックすることで、配置およびサイズの基準となるフィールドを変更できます。
- ・PDF表示ペインの右クリックメニューで「すべてを選択」をクリックする（Ctrl + A）

選択解除（フィールドの選択状態を解除する方法）

- ・リボンの「ポインター」をクリックする
- ・PDF表示ペインで、選択中のフィールド以外をクリックする
- ・キーボードのEscキーを押す

4.1.4 クリップボード

クリップボードを使用して編集することも可能です。



クリップボードでは以下の機能を使用できます。

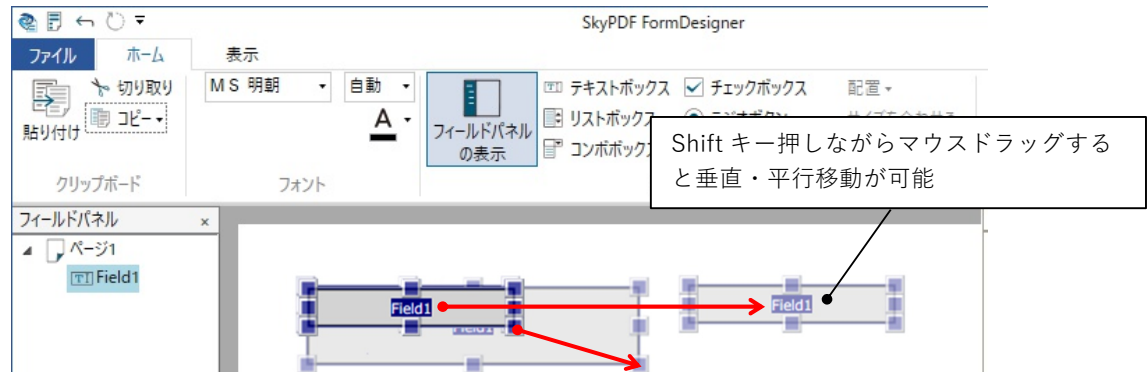
機能	説明	ショートカットキー
切り取り	選択しているフィールドを切り取る PDF 表示ペインの右クリックメニューでも使用可	Ctrl + X
コピー	選択しているフィールドをコピーする PDF 表示ペインのフィールドの右クリックメニューでも使用可 フィールドパネルのフィールドの右クリックメニューでも使用可	Ctrl + C
複製	選択しているフィールドのコピーと貼り付けを一度に行う	Ctrl を押しながら ドラッグ&ドロップ
貼り付け	クリップボードに「切り取り」または「コピー」したフィールドの貼り付けを行う PDF 表示ペインの右クリックメニューでも使用可 貼り付け先は、PDF 表示ペインの中央 連続して貼り付けると、貼り付け位置は少しずつ右下に移動する	Ctrl + V

※ リボンやプロパティペインなど、PDF表示ペイン以外がアクティブになっているときは、ショートカットキーによる操作はできません。ショートカットキーを使用する場合は、PDF表示ペインをアクティブにしてください。

4.1.5 位置・サイズの変更

フィールドの位置やサイズの変更は、フィールド配置後に必要に応じて行います。

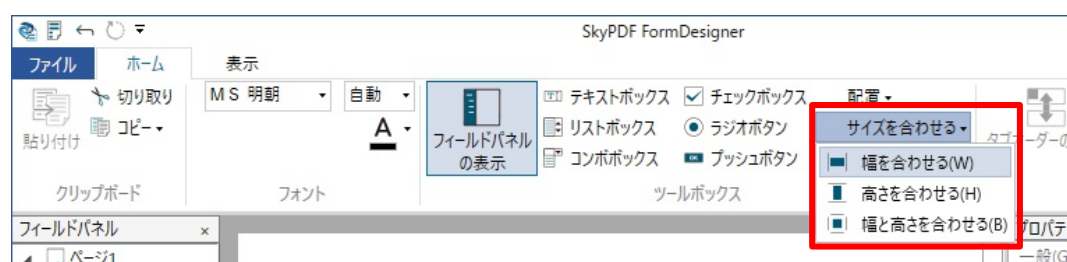
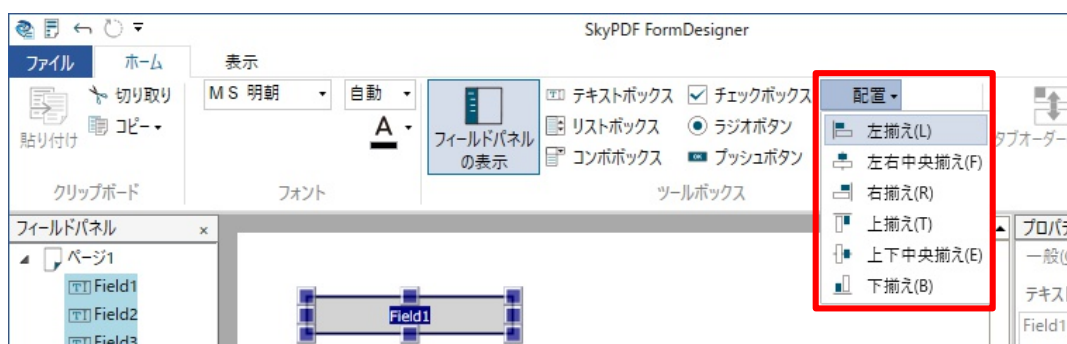
フィールドの位置は、マウสดラッグで変更できます。サイズは、フィールドを選択すると周囲に表示される8つのサイズ変更ハンドルを、マウสดラッグすることで変更できます。



正確な変更が必要な場合は、プロパティの「表示」タブで、位置とサイズの値を入力できます。
(参照：[4.2 テキストボックス](#))



複数のフィールドを整列させたい場合は「配置」機能、サイズを揃えたい場合は「サイズを合わせる」機能が有効です。(参照：[4.8 配置を揃える](#)、[4.9 サイズを合わせる](#))



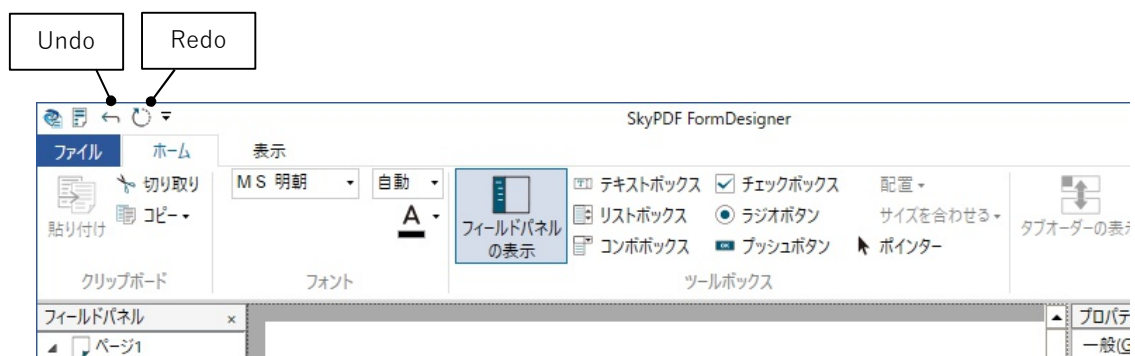
4.1.6 プロパティの変更

フィールド配置後に、必要に応じてプロパティの変更を行います。
プロパティの項目は、フィールドの種類によって異なります。

参照：[4.2 テキストボックス](#)
[4.3 リストボックス](#)
[4.4 コンボボックス](#)
[4.5 チェックボックス](#)
[4.6 ラジオボタン](#)
[4.7 プッシュボタン](#)

4.1.7 Undo と Redo

本ツールの画面左上にあるアイコンから、UndoとRedoが実行可能です。



機能	説明	ショートカットキー
Undo	直前に行った操作を取り消して、元に戻す	Ctrl + Z
Redo	直前の Undo 操作を取り消して、やり直す	Ctrl + Y

※ リボンやプロパティペインなど、PDF表示ペイン以外がアクティブになっているときは、ショートカットキーによる操作はできません。ショートカットキーを使用する場合は、PDF表示ペインをアクティブにしてください。

4.2 テキストボックス

「テキストボックス」は、文字や数字などを入力するためのフィールドです。

宮崎空太郎

宮崎空太郎

画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

「一般」タブ

「一般」タブは、各フィールド共通のプロパティです。

項目	説明
表示	OFFにすると非表示のフィールドにする フィールドの右クリックメニューからも設定可
読み取り専用	読み取り専用のフィールドにする フィールドの右クリックメニューからも設定可
必須	入力必須のフィールドにする フィールドの右クリックメニューからも設定可
印刷しない	入力内容のみを印刷し、フィールドは印刷しない

「表示」タブ

「表示」タブは、配置、サイズ、配色に関するプロパティです。

項目	説明
横位置	ページの左端を0としたときの横位置
縦位置	ページの上端を0としたときの縦位置
幅	フィールドの横幅
高さ	フィールドの高さ
スタイル	フィールドの線のスタイル 実線/破線/ベベル/切り込み/下線
線幅	フィールドの線幅
境界線の色	フィールドの線の色
塗りつぶしの色	フィールド内部の塗りつぶしの色 本ツール上では確認不可
フォント	使用可能なフォントの一覧、フォントのサイズ、フォントの色

- ※ 境界線と色、フォントについては、設定項目によっては変更しても本ツールの表示には反映されない場合があります。生成を行った後に、本製品または他のPDFビューアーで表示を確認してください。
- ※ 以下の条件をすべて満たす場合、テキストボックスのフォントサイズは、「表示」タブで指定した値を無視し、テキストボックスのサイズに合わせて自動調整されます。
 - ・「オプション」タブで「複数行」を指定している
 - ・指定されているフォントサイズでは、入力したテキストがテキストボックスに収まらない

[オプション] タブ

[オプション] タブは、テキストボックスの入力内容に関するプロパティです。

項目	説明
初期値	入力内容の初期値
整列	<div>≡</div> ：左揃え <div>≡</div> ：中央揃え <div>≡</div> ：右揃え
複数行	フィールドの幅を超える入力は折り返し表示する 改行を許可する
パスワード	入力内容を伏字にして隠す [複数行] [マス目で区切る] 設定とは併用不可
最大文字数	入力可能とする最大文字数
マス目で区切る	指定した最大文字数でフィールドを区切る
長いテキストを スクロール	本製品の動作には影響しない PDFビューアーによっては、入力内容がフィールドのサイズを超えた場合にスクロールできるフィールドにする

プロパティ

一般(G) 表示(B) **オプション(O)**

テキスト(T)
Field12

初期値(I)

整列

≡

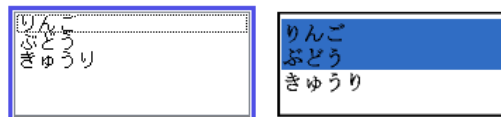
≡

≡

☐ 複数行(U)
☐ パスワード(W)
☐ 最大文字数(L) 0 文字
☐ マス目で区切る(C)
☒ 長いテキストをスクロール(S)

4.3 リストボックス

リストボックスは、作成者が事前に設定した選択肢の一覧から、複数選択が可能なフィールドです。



画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

[一般] タブ、[表示] タブ

項目はテキストボックスと同じです。（参照：[4.2 テキストボックス](#)）

[オプション] タブ

項目	説明
名前	追加する選択項目の名前
書き出し値	項目が選択されたときの値
編集	一覧の選択項目の [名前] と [書き出し値] を編集する
追加	[名前] と [書き出し値] の内容で一覧に項目を追加する
削除	選択した項目を一覧から削除する
↑ ↓	選択した項目の順番を変更する
選択肢を並べ替え	フォーム生成後、昇順にソートする
複数選択	ShiftキーまたはCtrlキーを押しながらクリックすると、複数選択できるフィールドにする
選択した値をすぐに確定	本製品の動作には影響しない PDFビューアーによっては選択後の確定操作が不要になる

プロパティ

一般(G) 表示(B) **オプション(O)**

リストボックス(L)
Field2

選択肢
名前(N)
書き出し値(V)
編集(E) 追加(A)

一覧(L)

削除(D) 選択解除: Ctrl+選択項目 ↑(U) ↓(S)

☐ 選択肢を並べ替え(C)
 フォーム生成後に昇順で並び替えられます。
☐ 複数選択(W)
☐ 選択した値をすぐに確定(I)

4.4 コンボボックス

コンボボックスは、作成者が事前に設定した複数の選択肢から1つを選択するためのフィールドです。

画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

[一般] タブ、[表示] タブ

項目はテキストボックスと同じです。

(参照：[4.2 テキストボックス](#))

[オプション] タブ

項目	説明
名前	追加する選択項目の名前
書き出し値	項目が選択されたときの値
編集	一覧の選択項目の [名前] と [書き出し値] を編集する
追加	[名前] と [書き出し値] の内容で一覧に項目を追加する
削除	選択した項目を一覧から削除する
↑ ↓	選択した項目の順番を変更する
選択肢を並べ替え	フォーム生成後、昇順にソートする
テキストの入力を許可	選択肢から1つを選択する以外に、直接テキストを入力できるようにする
選択した値をすぐに確定	本製品の動作には影響しない PDFビューアーによっては選択後の確定操作が不要になる

4.5 チェックボックス

チェックボックスは、個々にONまたはOFFの状態を持つフィールドです。

画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

[一般] タブ、[表示] タブ

項目はテキストボックスと同じです。(参照：[4.2 テキストボックス](#))

[オプション] タブ

項目	説明
スタイル	チェックボックスのスタイル チェックマーク/円形/十字形/ひし形/四角形/星形
書き出し値	フィールドが選択されたときの値
チェックマークの色	チェックマークの色を変更する
チェックする	チェックの入った状態をデフォルトとする

4.6 ラジオボタン

ラジオボタンは、チェックボックスと同じくONまたはOFFの状態を持つフィールドですが、通常は、複数のラジオボタンとグループ化され、そのうちの1つのみがONにできます。



画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

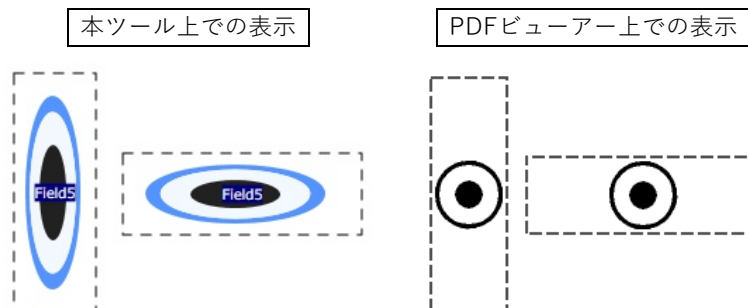
[一般] タブ、[表示] タブ

項目はテキストボックスと同じです。（参照：[4.2 テキストボックス](#)）

[オプション] タブ

項目	説明
スタイル	ラジオボタンのスタイル チェックマーク/円形/十字形/ひし形/四角形/星形
書き出し値	フィールドが選択されたときの値
チェックマークの色	チェックマークの色を変更する
チェックする	チェックの入った状態をデフォルトとする
未チェックを許可しない	（ラジオボタンのみ）グループ化されたフィールドのうち、いずれかのチェックを必須とする

※ ラジオボタンの幅と高さが異なると、本ツール上ではサイズに合わせて変形して表示されますが、本製品などのPDFビューアー上では幅と高さのうち小さい方の値に合わせて整形され、中央に配置されます。



※ 本ツール上では、スタイルを変更しても円形スタイルで表示されます。フォームの生成を行い、本製品などのPDFビューアー上で表示した際には、指定したスタイルで表示されます。

※ 円形スタイルのラジオボタンでは、[表示] タブのフォントサイズ設定は無視されます。

※ 円形スタイルのラジオボタンでは、[表示] タブの境界線の[スタイル]設定は、実線、破線、ベベル、切り込みのみ有効です。下線は設定しても反映されません。

4.7 プッシュボタン

プッシュボタンは、クリックしてマウスボタンを放したときに、設定したアクションが実行されるフィールドです。

送信 **クリア**

画面右側のプロパティペインで、フィールドの各種プロパティを変更できます。

〔一般〕タブ、〔表示〕タブ

項目はテキストボックスと同じです。（参照：[4.2 テキストボックス](#)）

〔オプション〕タブ

項目	説明
ラベル	ボタン上に表示する文字列
アクション	マウスボタンを放したタイミングで行う動作 詳細は後述する
追加	選択したアクションごとに、アクションの詳細設定画面が表示される 〔OK〕を押すとリストに追加される 追加後は、〔編集〕に変わる
削除	リストから選択したアクションを削除する

アクション：〔フォームを送信〕

〔フォームを送信〕は、指定したフィールドの入力内容を、指定したURLに送信するというアクションです。

※ 〔空白を含める〕にチェックを入れると、入力の無いフィールドも送信します。

※ 本製品を含むSkyPDF製品上では動作しません。

アクション：〔フォームをリセット〕

〔フォームをリセット〕は、指定したフィールドの入力内容をすべてリセットするというアクションです。

※ 本製品を含むSkyPDF製品上では動作しません。

アクション：[指定ページへ移動]

The dialog box titled 'アクション' (Action) has a close button (X) in the top right corner. It contains the following fields and controls:

- アクション種別** (Action type): 指定ページへ移動 (Move to specified page)
- 対象** (Target): 文書内 (Within document)
- ページ(P)** (Page): A text input field containing the number '1'.
- ズーム(Z)** (Zoom): A dropdown menu with '幅に合わせる' (Fit width) selected.
- Buttons at the bottom: **OK(O)** and **キャンセル(C)**.

「指定ページへ移動」は、同じPDFの指定ページへ移動するというアクションです。

移動後の表示倍率は「ズーム設定維持」「100%表示」「幅に合わせる」「全体表示」の中から選択できます。

アクション：[別の文書内のページに移動]

The dialog box titled 'アクション' (Action) has a close button (X) in the top right corner. It contains the following fields and controls:

- アクション種別** (Action type): 別の文書内のページに移動 (Move to page in another document)
- 対象** (Target): An empty text input field with a **参照...(R)** button to its right.
- ページ(P)** (Page): A text input field containing the number '1'.
- ズーム(Z)** (Zoom): A dropdown menu with '幅に合わせる' (Fit width) selected.
- ページを開く(W)** (Open page): A dropdown menu with '既存のウィンドウ' (Existing window) selected.
- Buttons at the bottom: **OK(O)** and **キャンセル(C)**.

「別の文書内のページに移動」は、異なるPDFの指定ページを開くというアクションです。

移動後の表示倍率は「ズーム設定維持」「100%表示」「幅に合わせる」「全体表示」の中から選択できます。

ページの開き方は「環境設定で設定されたウィンドウ」※「既存のウィンドウ」「新規ウィンドウ」の中から選択できます。

※ 本製品の「ツール」－「環境設定」－「ページ設定」タブ

アクション：[指定 URL ヘジャンプ]

The dialog box titled 'アクション' (Action) has a close button (X) in the top right corner. It contains the following fields and controls:

- アクション種別** (Action type): 指定URLヘジャンプ (Jump to specified URL)
- ジャンプ先URL(U)** (Jump destination URL): A text input field containing 'http://'.
- Buttons at the bottom: **OK(O)** and **キャンセル(C)**.

「指定URLヘジャンプ」は、指定したURLをブラウザで開くというアクションです。

アクション：[名前付きアクション]

The dialog box titled 'アクション' (Action) has a close button (X) in the top right corner. It contains the following fields and controls:

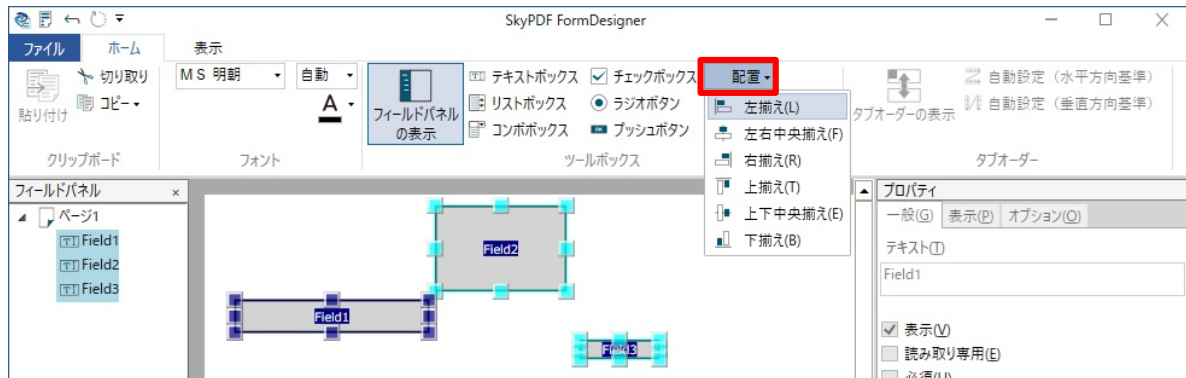
- アクション種別** (Action type): 名前付きアクション (Named action)
- アクション(A)** (Action): A dropdown menu with '次のページ' (Next page) selected.
- Buttons at the bottom: **OK(O)** and **キャンセル(C)**.

「名前付きアクション」は、同じPDF内でページ移動を行うアクションです。

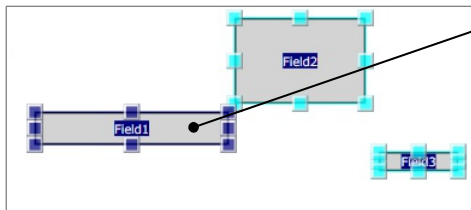
ジャンプ先は、「次のページ」「前のページ」「先頭ページ」「最終ページ」の中から選択できます。

4.8 配置を揃える

フィールドを複数選択（参照：4.1.3 [フィールドの選択・選択解除](#)）すると、リボンの「ツールボックス」グループにある「配置」から、フィールドの位置を揃えることができます。

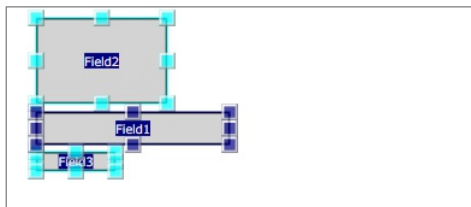


配置変更前

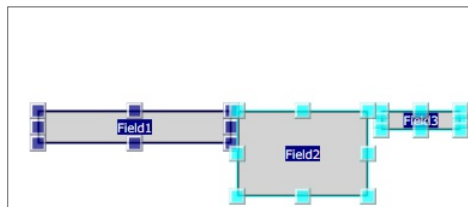


濃い青色で表示されているフィールドが、配置の基準となります。基準を変更したい場合は、選択状態の他のフィールドを、Shift キーを押しながらクリックしてください。

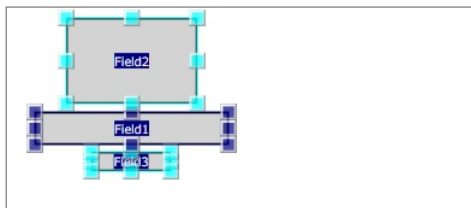
左揃え



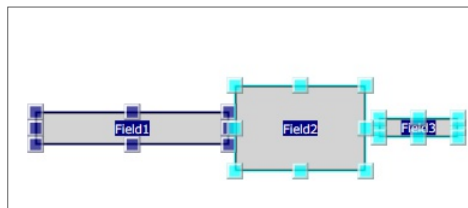
上揃え



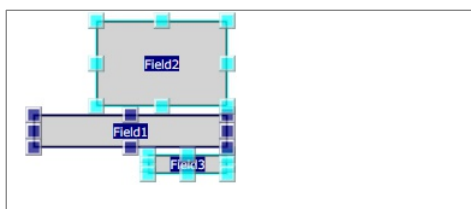
左右中央揃え



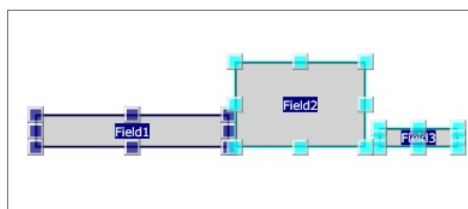
上下中央揃え



右揃え

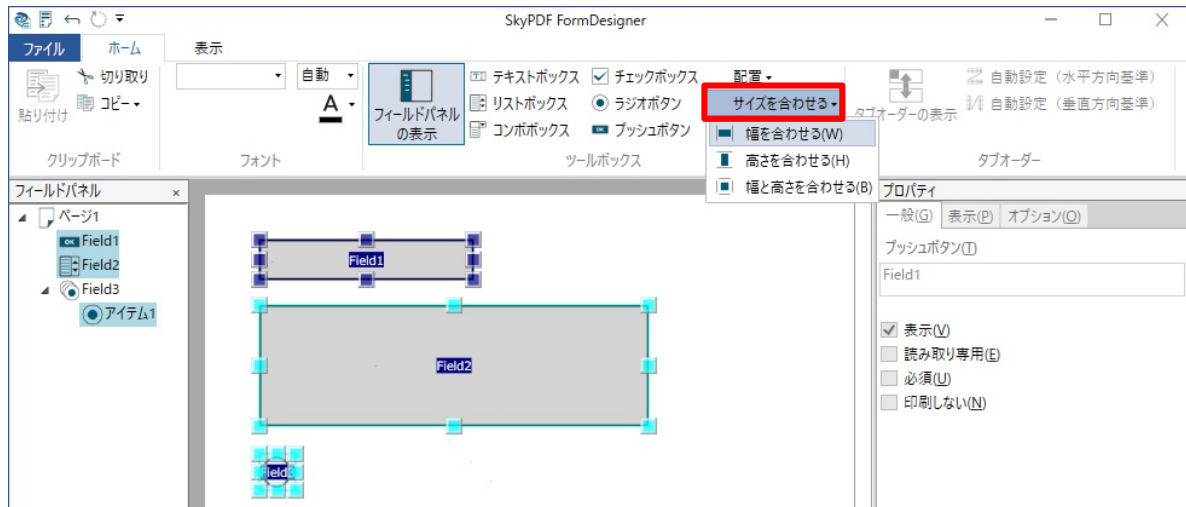


下揃え

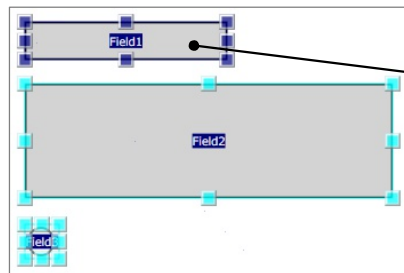


4.9 サイズを合わせる

フィールドを複数選択（参照：[4.1.3 フィールドの選択・選択解除](#)）すると、リボンの「ツールボックス」グループにある「サイズを合わせる」から、フィールドのサイズを揃えることができます。

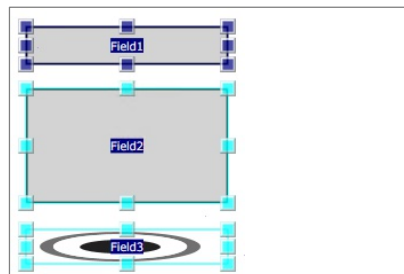


サイズ変更前

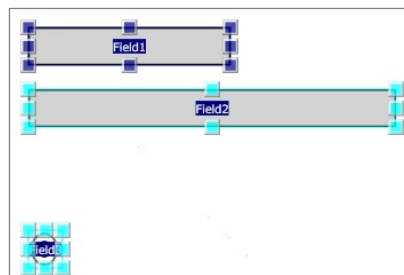


濃い青色で表示されているフィールドが、サイズ変更の基準となります。基準を変更したい場合は、選択状態の他のフィールドを、Shift キーを押しながらクリックしてください。

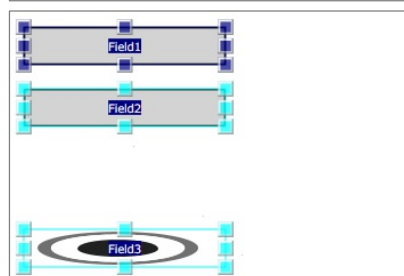
幅を合わせる



高さを合わせる



幅と高さを合わせる



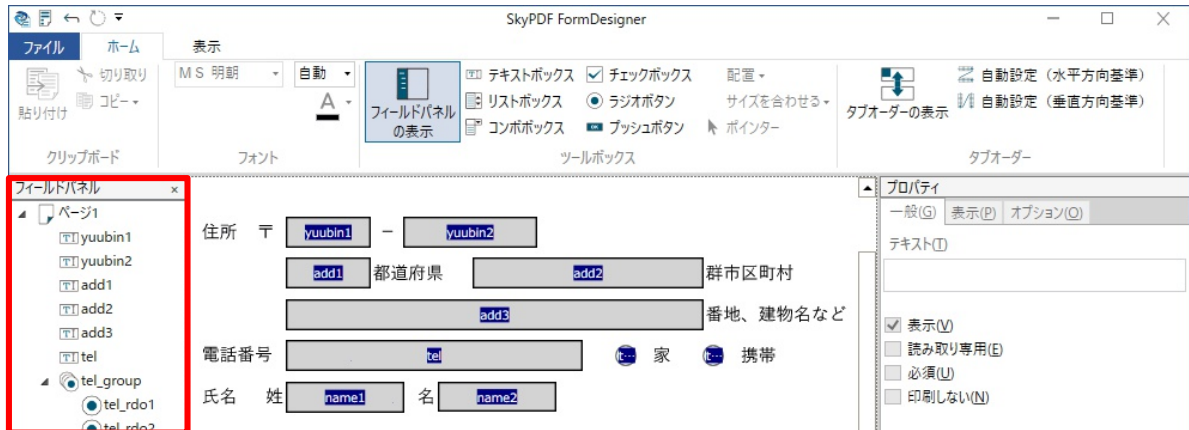
4.10 タブオーダー

本ツールでは、タブオーダーをページ別に設定できます。

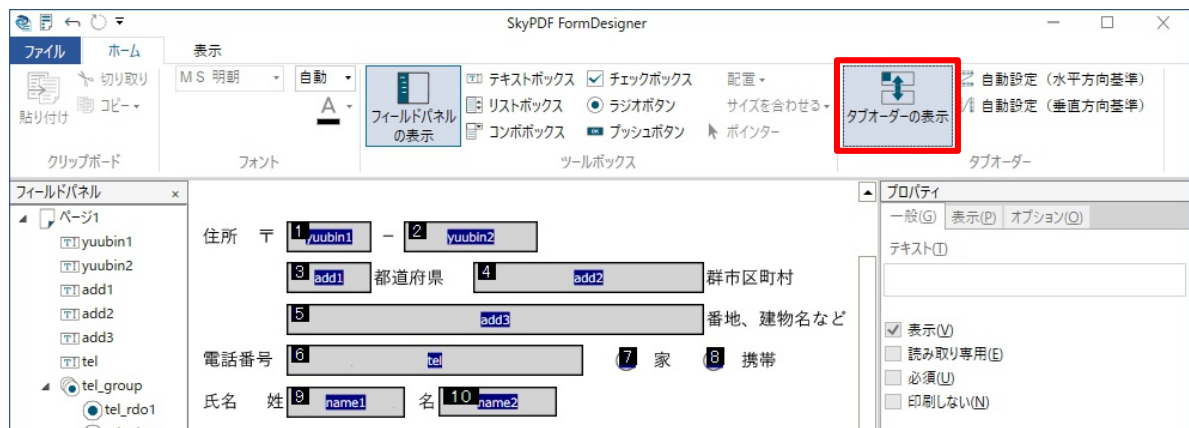
タブオーダーとは、キーボード入力時に [Tab] キーを押した際のカーソルの移動順序です。

タブオーダーの確認

フィールドパネルには、タブオーダーの順にフィールドが並んでいます。



また、リボンの「タブオーダー」グループにある「タブオーダーの表示」をクリックすると、PDF表示ペイン上の各フィールドに、タブオーダーの順番が表示されます。



手動で変更する

フィールドパネル上の順番をマウストラッグで入れ替えることで、タブオーダーを変更できます。



フィールドパネル上で選択した項目は、キーボードの [↑] [↓] キーを押すことでも、タブオーダーの変更が可能です。

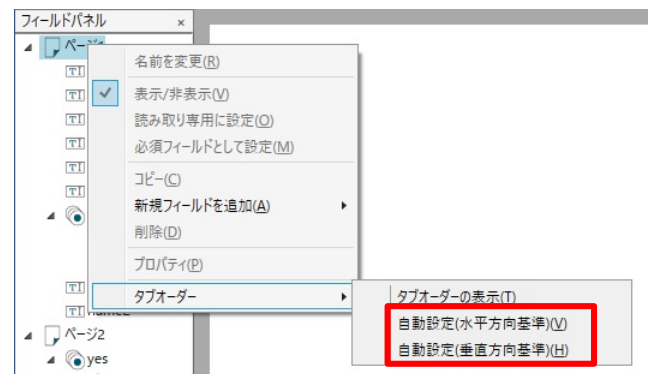
自動で一括変更する

以下からページ別のタブオーダー一括変更が可能です。

- リボンの「タブオーダー」グループ



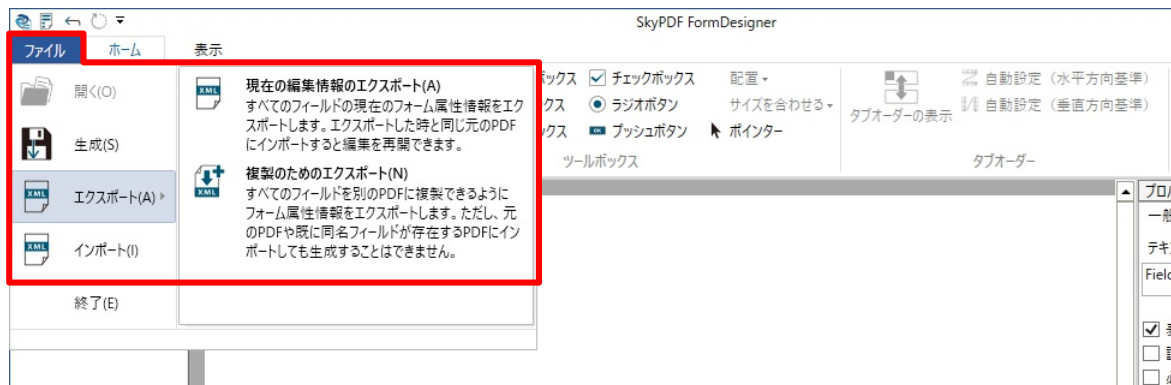
- フィールドパネル
ページノードの右クリックメニュー



機能	説明
自動設定（水平方向基準）	<p>タブオーダーをページの左上から右下に向かって、水平方向に並び替える</p>
自動設定（垂直方向基準）	<p>タブオーダーをページの左上から右下に向かって、垂直方向に並び替える</p>

5 フォームの生成・エクスポート・インポート

[ファイル] メニューから行えるフォーム生成、XML のエクスポート・インポートについて説明します。



5.1 生成

[ファイル] メニューで [生成] を選択すると、本ツール上のフィールド情報をもとにPDF上にフォームを生成します。本製品上で表示や動作を確認し、さらに調整が必要な場合は、再度 [ツール] - [フォーム生成] から本ツールを起動してください。

生成したフォームは、本製品上で [上書き保存] または [名前を付けて保存] を行うまで、PDFには保存されません。

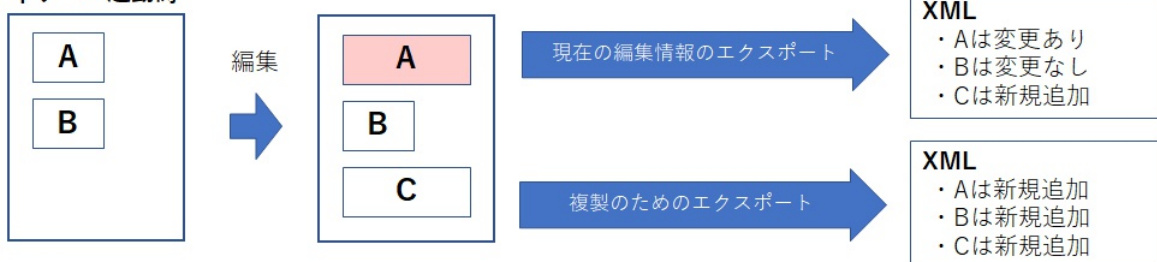
5.2 エクスポート

[ファイル] メニューの [エクスポート] では、フォーム属性情報をXML形式でエクスポートすることができます。

エクスポートすれば、編集内容をPDFに反映することなく作業内容を一時保存することや、別のPDFファイルでインポートすることでフィールドの配置や属性を複製することができます。

機能	説明
現在の編集情報をエクスポート	その時点の編集状態で、すべてのフィールドの配置や属性の情報をエクスポートする元の PDF にインポートすることで、フィールドの配置や属性に関する編集状態をエクスポート時点に戻して、編集を再開できる
複製のためのエクスポート	すべてのフィールドの配置や属性の情報を、別の PDF に複製できるようにエクスポートする元の PDF や同名フィールドが存在する PDF にインポートしても、生成はできない

本ツール起動時

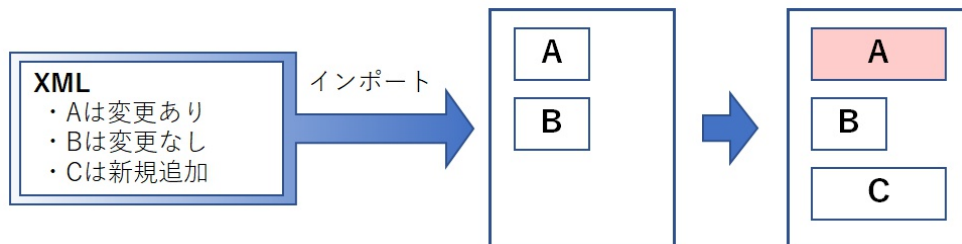


5.3 インポート

「[ファイル] メニューの「インポート」では、「現在の編集情報のエクスポート」または「複製のためのエクスポート」で保存したXMLをインポートすることができます。

「現在の編集情報のエクスポート」で出力したXMLをインポートする

「現在の編集情報をエクスポート」で出力したXMLをインポートすると、**フィールドの配置や属性をエクスポート時点の状態に戻して編集を再開**することができます。

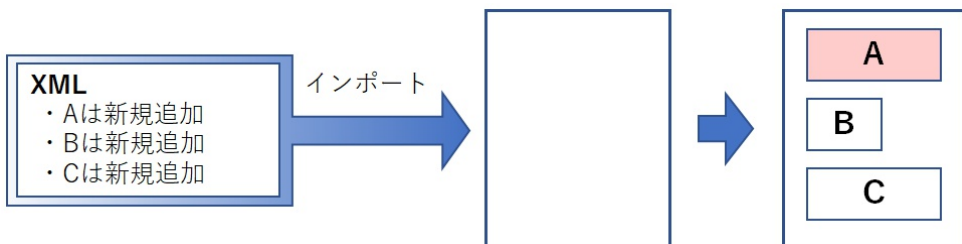


※ エクスポート元となったPDFと異なるPDFに対して、このXMLのインポートを行っても反映されません。本ツール上では表示されますが、フォームを生成するとエラーになります。「現在の編集情報をエクスポート」からエクスポートしたXMLは、あくまでも編集作業の「再開」を目的としたものです。

「複製のためのエクスポート」で出力したXMLをインポートする

「複製のためのエクスポート」で出力したXMLをインポートすると、**エクスポート時点で存在したすべてのフィールドを新規フィールドとして追加**することができます。既存のフォームPDFをもとに、類似のフォームPDFを生成したい場合などに有用です。

インポート先となるPDFのページサイズやレイアウトがエクスポート元のPDFと異なる場合は、インポート後、フィールドの位置やサイズを再調整する必要があります。



※ 新規フィールドは、エクスポート元のPDFと同じページに追加されます。存在しないページに対してフィールドを追加することはできません。

※ エクスポート元と同じPDFや、同名フィールドを持つフォームPDFに対してこのXMLをインポートすると、既存のフィールドと新たに追加したフィールドの間で、フィールド名の重複やタブオーダー不正が発生する可能性があります。「複製のためのエクスポート」で出力したXMLは、既存フィールドの無いページへインポートしてください。

6 制限・注意事項

本ツールのご利用に際し、以下の制限事項・注意事項にご注意ください。

1. 本ツールは、他社製品で作成されたフォーム付き PDF も編集することができますが、以下のようなフォームは正常に表示・編集できない場合があります。
 - ・テキストボックス、リストボックス、コンボボックス、チェックボックス、ラジオボタン、プッシュボタン以外のフォーム
 - ・本ツールが推奨できない内容が設定されたフォーム
 - ・本ツールが想定していない内容が設定されたフォーム
2. 以下の項目については、本ツールで設定しても、本製品を含む SkyPDF 製品上では動作しません。
 - ・テキストボックスの [長いテキストをスクロール]
 - ・コンボボックスの [選択した値をすぐに確定]
 - ・プッシュボタンの [フォームを送信]
 - ・プッシュボタンの [フォームをリセット]



SkyPDF Professional 7
ユーザーマニュアル(d.フォーム生成)

第5版 2021年1月29日 発行